

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(R6)

※職名はR6年4月1日のものです。
※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
1	1 国際化・グローバル化	文	川分 圭子	教授	カリブ諸島の歴史と現在
2	1 国際化・グローバル化		宗田 好史	名誉教授	国際連合と地域開発
3	1 国際化・グローバル化		宗田 好史	名誉教授	ユネスコ世界文化遺産と市民の役割
4	1 国際化・グローバル化		宗田 好史	名誉教授	環境政策と南北問題
5	1 国際化・グローバル化	文	諫早 直人	准教授	世界文化遺産の諸問題
6	2 情報化・IT		小沢 修司	名誉教授	AIとBI(ベーシック・インカム)～人口知能の発展と雇用・生活保障の行方
7	2 情報化・IT	生	田伏 正佳	教授	生物に学ぶ情報処理機能ーニューラルネット、遺伝的アルゴリズム、強化学習ー
8	2 情報化・IT		宗田 好史	名誉教授	ITSが開く21世紀の交通革命
9	2 情報化・IT	文	渡邊 伸	教授	ヨーロッパにおける新聞の成立をめぐる
10	3 人権・男女共同参画		小沢 修司	名誉教授	いま何故、男女共同参画社会か？
11	3 人権・男女共同参画		小沢 修司	名誉教授	社会保障制度とジェンダー
12	3 人権・男女共同参画		小沢 修司	名誉教授	ベーシック・インカムって何？
13	3 人権・男女共同参画	文	川瀬 貴也	教授	宗教とジェンダーー宗教の中の女性観ー
14	3 人権・男女共同参画	文	横道 誠	准教授	「宗教2世」問題ー当事者は語る
15	3 人権・男女共同参画		中村 佐織	名誉教授	人権意識とコミュニケーション
16	3 人権・男女共同参画	公	長谷川 豊	准教授	「子どもの貧困」と学ぶ権利
17	3 人権・男女共同参画	公	山野 尚美	准教授	私たちのくらしと人権
18	4 法律・政策	公	川勝 健志	教授	自治体の環境政策と幸福度
19	4 法律・政策	公	川勝 健志	教授	北米地域のカーボンプライシング政策
20	4 法律・政策	公	窪田 好男	教授	よい公共政策悪い公共政策その見分け方
21	4 法律・政策	公	玉井 亮子	教授	フランス料理とポリティクス
22	5 経済・財政	公	川勝 健志	教授	地方環境税とは何か
23	5 経済・財政	公	川勝 健志	教授	環境と経済はどのような関係にあるのか
24	5 経済・財政	公	川勝 健志	教授	持続可能な地域発展と自治体マネジメント
25	6 社会保障	公	村田 隆史	准教授	日本における貧困問題と社会保障
26	6 社会保障	公	村田 隆史	准教授	超高齢社会と今後の社会保障
27	6 社会保障	公	村田 隆史	准教授	社会保障の基本原則と実践
28	7 まちづくり・地域おこし	公	桂 明宏	教授	農山村の地域活性化を考える
29	7 まちづくり・地域おこし	公	川勝 健志	教授	交通まちづくりと持続可能な都市交通経営
30	7 まちづくり・地域おこし	公	川勝 健志	教授	米国ポートランドの持続可能なまちづくり
31	7 まちづくり・地域おこし	公	川勝 健志	教授	持続可能な地域づくりとしての再生可能エネルギーの可能性
32	7 まちづくり・地域おこし	農	中村 貴子	准教授	地域内発型アグリビジネスによるむらづくり
33	7 まちづくり・地域おこし	環	古田 裕三	教授	未利用低質木質資源の高付加価値化
34	7 まちづくり・地域おこし		細矢 憲	名誉教授	コウゾやミツマタの有効利用
35	7 まちづくり・地域おこし		宗田 好史	名誉教授	文化遺産を活かしたまちづくり
36	7 まちづくり・地域おこし		宗田 好史	名誉教授	市民参加とまちづくり
37	7 まちづくり・地域おこし		宗田 好史	名誉教授	にぎわいを呼ぶまちづくり
38	7 まちづくり・地域おこし		宗田 好史	名誉教授	イタリアのまちづくり
39	7 まちづくり・地域おこし		宗田 好史	名誉教授	イタリアの町並みと伝統産業
40	7 まちづくり・地域おこし		宗田 好史	名誉教授	イタリアの都市と農村風景
41	7 まちづくり・地域おこし		宗田 好史	名誉教授	住民参加条例を考えるー京都・草津・吹田の条例づくりからー
42	7 まちづくり・地域おこし	文	上杉 和央	准教授	文化的景観を活かしたまちづくり
43	7 まちづくり・地域おこし	公	桂 明宏	教授	農山村の地域活性化を考える
44	7 まちづくり・地域おこし	農	久保 中央	教授	チャ遺伝資源の評価と地方への活用の取り組み
45	7 まちづくり・地域おこし		細矢 憲	名誉教授	和紙に関するお話
46	7 まちづくり・地域おこし	文	菱田 哲郎	教授	文化財を地域に活かす

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(R6)

※職名はR6年4月1日のものです。
 ※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
47	8 家庭・家族		小沢 修司	名誉教授	いま家族は？
48	8 家庭・家族		小沢 修司	名誉教授	社会発展と家族の進化
49	8 家庭・家族		中村 佐織	名誉教授	福祉の視点からの家族とのコミュニケーションづくり
50	8 家庭・家族	公	服部 敬子	教授	子どもの「自己信頼性」を支える家族の役割
51	8 家庭・家族	公	山野 尚美	准教授	家族にできるメンタルヘルスの危機への備え：アルコール依存の事例を中心に
52	9 こども・青年と教育	文	横道 誠	准教授	発達障害について当事者はどのように感じているか
53	9 こども・青年と教育	公	長谷川 豊	准教授	「子どもの貧困」と教育・学習支援
54	9 こども・青年と教育	公	長谷川 豊	准教授	学校における安全教育・防災学習
55	9 こども・青年と教育	公	服部 敬子	教授	なんでそんなことするの？！-「発達」の観点から子どもの「困った行動」を読み解く
56	9 こども・青年と教育	公	服部 敬子	教授	乳幼児期における学力の土台づくり
57	9 こども・青年と教育	公	森下 正修	教授	「学習」のコツ(記憶の心理学から)
58	9 こども・青年と教育	文	山口 美知代	教授	21世紀の日本で求められる英語力とは
59	9 こども・青年と教育	公	山野 尚美	准教授	若者に伝えておきたいお酒との付き合い方
60	9 こども・青年と教育	公	山野 尚美	准教授	ゲーム依存とはなにか：子どもと話し合うために知っておきたいこと
61	9 こども・青年と教育	公	山野 尚美	准教授	すべては親の育て方？：依存症の人の親御さんとのかわりからの知見
62	10 自然環境・環境問題	環	糟谷 信彦	助教	早生樹としてのセンダンの可能性
63	10 自然環境・環境問題	公	川勝 健志	教授	地下水の保全と費用負担を考える
64	10 自然環境・環境問題	文	川分 圭子	教授	植民地時代の資源開発と現代の環境問題
65	10 自然環境・環境問題	農	武田 征士	准教授	サギソウから見る生物多様性と環境保全
66	10 自然環境・環境問題	文	菱田 哲郎	教授	災害史を発掘する
67	10 自然環境・環境問題	環	福井 亘	教授	都市と近郊の鳥-景観生態の視点から-
68	10 自然環境・環境問題	環	福井 亘	教授	身近な鳥
69	10 自然環境・環境問題	環	福井 亘	教授	京都の街路樹
70	10 自然環境・環境問題	環	古田 裕三	教授	木質資源の利用は地球環境を救う！
71	10 自然環境・環境問題		細矢 憲	名誉教授	水の現代病について
72	10 自然環境・環境問題		松谷 茂	客員教授	オーストラリアの植物園
73	10 自然環境・環境問題		松谷 茂	客員教授	ニュージーランド北島の植物園
74	10 自然環境・環境問題		松谷 茂	客員教授	イタリアの植物園
75	10 自然環境・環境問題		松谷 茂	客員教授	パリ植物園とヴェルサイユ宮殿庭園の植物
76	10 自然環境・環境問題		松谷 茂	客員教授	ツバキの話～日本人とのかかわりから品種紹介まで～
77	10 自然環境・環境問題		松谷 茂	客員教授	サクラの話～日本人とのかかわりから品種紹介まで～
78	10 自然環境・環境問題		松谷 茂	客員教授	沖縄の植生(主に樹木)について
79	10 自然環境・環境問題		松谷 茂	客員教授	世界遺産、『上賀茂神社』『下鴨神社』の境内に生立する樹木について
80	10 自然環境・環境問題	農	宮崎 孔志	准教授	環境保全と微生物
81	10 自然環境・環境問題	環	宮藤 久士	教授	エネルギー・環境問題解決に向けた木材利用
82	10 自然環境・環境問題		宗田 好史	名誉教授	ヨーロッパの環境政策と日本
83	10 自然環境・環境問題		宗田 好史	名誉教授	都市に自然をとりもどす(市民参加の環境復元)
84	10 自然環境・環境問題	環	山川 肇	教授	家庭ごみの2Rへの取り組み
85	10 自然環境・環境問題	環	山川 肇	教授	ごみ有料化について
86	10 自然環境・環境問題	環	山川 肇	教授	容器包装リサイクル法と拡大生産者責任
87	10 自然環境・環境問題	環	山川 肇	教授	食品ロスの実態と削減に向けて
88	10 自然環境・環境問題	公	桂 明宏	教授	森林の大切さを考える
89	10 自然環境・環境問題	農	矢内 純太	教授	農業・環境の基盤としての土壌
90	10 自然環境・環境問題	環	辻山 彰一	准教授	きのこという生物
91	11 生命・健康	公	服部 敬子	教授	乳幼児の発達にともなう「危険」の理解と防止上の留意点
92	11 生命・健康		細矢 憲	名誉教授	抗菌、抗カビ、抗ウイルス新材料の開発

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(R6)

※職名はR6年4月1日のものです。
 ※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
93	11 生命・健康	農	南山 幸子	教授	抗酸化食品とその機能性
94	11 生命・健康	農	南山 幸子	教授	活性酸素と病気(老化)の関係
95	11 生命・健康	農	南山 幸子	教授	過脂化を防いで健康長寿
96	11 生命・健康	農	南山 幸子	教授	食品の安全性はどうやって評価するの？
97	11 生命・健康	農	南山 幸子	教授	食品添加物の正しい知識と活用法
98	11 生命・健康	農	南山 幸子	教授	慢性腎臓病(CKD)予防と生活習慣
99	11 生命・健康	公	森下 正修	教授	記憶力を鍛える
100	11 生命・健康	公	森下 正修	教授	認知を支えるワーキングメモリ
101	11 生命・健康	公	森下 正修	教授	マルチタスクはなぜ大変なのか
102	11 生命・健康	農	亀井 康富	教授	運動が糖尿病を改善するしくみ
103	11 生命・健康	農	亀井 康富	教授	筋肉の機能低下予防のしくみ
104	11 生命・健康	農	亀井 康富	教授	太るのは身体に悪いか？
105	11 生命・健康	農	亀井 康富	教授	ビタミンDの働き:新型コロナウイルス COVID19との関連
106	11 生命・健康	農	亀井 康富	教授	父母の食事で子供の生活習慣病のなりやすさが決まる？
107	11 生命・健康	公	山野 尚美	准教授	メンタルヘルスの危機に備える:相談先の探し方・選び方・相談のコツ
108	11 生命・健康	公	山野 尚美	准教授	ずっとお酒を楽しむために
109	11 生命・健康	公	山野 尚美	准教授	依存症は治るのか?:アルコール・薬物を中心に
110	12 ファッション・ライフスタイル	環	河西 立雄	教授	現代住宅のデザイン
111	12 ファッション・ライフスタイル	農	南山 幸子	教授	食事と寿命の関係
112	13 観光・産業	農	久保 中央	教授	DNAから見た宇治茶の成り立ち
113	13 観光・産業		宗田 好史	名誉教授	都市観光と農村観光
114	13 観光・産業		宗田 好史	名誉教授	ビクター産業の未来
115	13 観光・産業		宗田 好史	名誉教授	データで見る京都観光
116	13 観光・産業	農	森田 重人	准教授	宇治茶の栽培と生産
117	13 観光・産業	環	石川 敦雄	准教授	心理学から考える「また来なくなる商店街」
118	14 高齢化社会		小沢 修司	名誉教授	日本経済と社会保障
119	14 高齢化社会		中村 佐織	名誉教授	地域で働く福祉職員のスキルアップ研修
120	14 高齢化社会	農	南山 幸子	教授	ヘルシーエイジング、アンチエイジングのための生活習慣
121	15 農業・食糧問題	公	桂 明宏	教授	日本農業の進路を考える
122	15 農業・食糧問題	農	久保 中央	教授	野菜のさまざまな形とDNA解析
123	15 農業・食糧問題	農	津下 誠治	教授	植物の病気
124	15 農業・食糧問題		細矢 憲	名誉教授	リサイクル型人工土の開発
125	15 農業・食糧問題	農	増村 威宏	教授	米の品質とタンパク質との関係
126	15 農業・食糧問題	農	増村 威宏	教授	京都の酒米・清酒とタンパク質の関係
127	15 農業・食糧問題		宗田 好史	名誉教授	ヨーロッパの農業と農村地域
128	15 農業・食糧問題	農	森田 重人	准教授	遺伝子工学による農作物の改良
129	15 農業・食糧問題	農	矢内 純太	教授	農業・環境の基盤としての土壌
130	15 農業・食糧問題	農	武田 征士	准教授	自然栽培と食用昆虫による環境循環型アグリシステム
131	16 文学・言語文化	文	青地 伯水	教授	戦後ドイツの放送劇
132	16 文学・言語文化		安達 敬子	名誉教授	物語文学—源氏物語を中心として—
133	16 文学・言語文化		安達 敬子	名誉教授	御伽草子
134	16 文学・言語文化	文	小松 謙	教授	中国演劇の世界
135	16 文学・言語文化	文	小松 謙	教授	中国歴史小説の世界
136	16 文学・言語文化	文	小松 謙	教授	四大奇書の世界
137	16 文学・言語文化	文	小松 謙	教授	『三国志』の世界・『水滸伝』の世界
138	16 文学・言語文化	文	林 香奈	教授	中国六朝文学

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(R6)

※職名はR6年4月1日のものです。
 ※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
139	16 文学・言語文化	文	林 香奈	教授	中国文学と女性
140	16 文学・言語文化	文	藤原 英城	教授	元禄時代を中心とした上方文学
141	16 文学・言語文化	文	藤原 英城	教授	古典文学と挿絵
142	16 文学・言語文化		松谷 茂	客員教授	源氏物語に登場する100を超える植物～その概要～
143	16 文学・言語文化		松谷 茂	客員教授	源氏物語に登場する春の花、梅・桜・藤・山吹ほか～そのとき、紫式部の観察眼は～
144	16 文学・言語文化		松谷 茂	客員教授	源氏物語の名場面に登場する植物～多角的に観察すると～
145	16 文学・言語文化		松谷 茂	客員教授	源氏物語に登場する秋の植物～紅葉、桔梗、女郎花、藤袴など～
146	16 文学・言語文化		松谷 茂	客員教授	源氏物語・宇治十帖に登場する植物とその場面
147	16 文学・言語文化		松谷 茂	客員教授	源氏物語の「色」にまつわる植物のうんちく
148	16 文学・言語文化		松谷 茂	客員教授	源氏物語、「姫君」にたとえられた植物のうんちく
149	16 文学・言語文化		松谷 茂	客員教授	紫式部の植物に対する感性は～源氏物語からさぐる～
150	16 文学・言語文化	文	山口 美知代	教授	英語綴り字改革運動の歴史
151	16 文学・言語文化	文	山口 美知代	教授	イギリスのクリスマス料理
152	16 文学・言語文化	文	出口 菜摘	教授	『源氏物語』の英語翻訳
153	16 文学・言語文化	文	出口 菜摘	教授	マーガレット・アトウッドの詩の世界と日本語翻訳
154	16 文学・言語文化	文	横道 誠	准教授	ドイツ・オーストリア・スイスの文学と思想
155	16 文学・言語文化	文	横道 誠	准教授	当事者批評—文学研究のフロンティア
156	16 文学・言語文化		母利 司朗	名誉教授	江戸時代の俳諧
157	17 歴史・文化遺産	文	井上 直樹	教授	古代日朝関係
158	17 歴史・文化遺産	文	井上 直樹	教授	朝鮮古代史、古代日朝関係史
159	17 歴史・文化遺産		岡本 隆司	名誉教授	中華帝国と朝鮮—19世紀末の東アジア国際秩序—
160	17 歴史・文化遺産		岡本 隆司	名誉教授	近代アジアと西洋人
161	17 歴史・文化遺産	文	川分 圭子	教授	18世紀のイギリス社会／ロンドンの成り立ち、名所案内
162	17 歴史・文化遺産	文	川分 圭子	教授	貿易港から金融都市へ—ロンドンの近現代史—
163	17 歴史・文化遺産	文	小林 啓治	教授	グローバル化の中の個人・国家・国際社会—20世紀の日本の歴史をふりかえって—
164	17 歴史・文化遺産	文	東 昇	教授	近世天草の潜伏キリシタンと世界遺産
165	17 歴史・文化遺産	文	東 昇	教授	対馬宗家と朝鮮通信使
166	17 歴史・文化遺産	文	東 昇	教授	文化遺産と歴史キャラクター
167	17 歴史・文化遺産	文	菱田 哲郎	教授	考古学からみた地域の歴史
168	17 歴史・文化遺産	文	菱田 哲郎	教授	古代寺院と地域社会
169	17 歴史・文化遺産	文	菱田 哲郎	教授	古墳時代の地域社会と王権
170	17 歴史・文化遺産	環	福井 亘	教授	文化財と景観
171	17 歴史・文化遺産	環	福井 亘	教授	中国の園林
172	17 歴史・文化遺産	環	福井 亘	教授	史跡名勝の整備や活用
173	17 歴史・文化遺産		松谷 茂	客員教授	花の都はパリですか、京都ですか～バラ vs ツバキ～
174	17 歴史・文化遺産		宗田 好史	名誉教授	イタリアの都市と建築の歴史
175	17 歴史・文化遺産		宗田 好史	名誉教授	文化的景観の発見と保存計画
176	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	宗教改革とメディア
177	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	近世ドイツの情報と交通
178	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	キリスト教とドイツの民衆
179	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	ヨーロッパにおける新聞の成立をめぐって
180	17 歴史・文化遺産	文	渡邊 伸	教授	ヨーロッパの結婚と離婚の変遷
181	17 歴史・文化遺産	環	奥矢 恵	准教授	山小屋の建築史が表徴する富士山の神聖性
182	17 歴史・文化遺産	文	諫早 直人	准教授	東北アジアの考古学/古墳時代の対外交渉/馬と人間のかかわり
183	17 歴史・文化遺産	文	上杉 和央	准教授	古地図の歴史
184	17 歴史・文化遺産	文	上杉 和央	准教授	文化的景観の調査と評価について

■生涯学習事業 講演テーマ等一覧(R6)

※職名はR6年4月1日のものです。
※教員毎ではなく分野別に並んでいますのでご注意ください。

No.	分野	学部	講師名	職名	講演テーマ
185	17 歴史・文化遺産	文	上杉 和央	准教授	沖縄戦の記憶—慰霊碑のある風景—
186	18 自然科学・科学技術	生	織田 昌幸	教授	さまざまな顔をもつタンパク質—相手をいかに認識するか—
187	18 自然科学・科学技術	環	糟谷 信彦	助教	早生樹としてのセンダンの育成
188	18 自然科学・科学技術	農	久保 中央	教授	引っ越し&リフォームする遺伝子～遺伝子転移の謎
189	18 自然科学・科学技術	農	武田 征士	准教授	花を作る遺伝子
190	18 自然科学・科学技術	農	武田 征士	准教授	植物の毛のはなし
191	18 自然科学・科学技術	農	津下 誠治	教授	植物病の分子生物学
192	18 自然科学・科学技術	環	福井 亘	教授	日本のランドスケープとデザイン
193	18 自然科学・科学技術	環	古田 裕三	教授	木材工業技術における基礎研究の重要性—他工業分野と比較して—
194	18 自然科学・科学技術	環	古田 裕三	教授	木質系工業の現状と将来—他材料分野の現状を参考に—
195	18 自然科学・科学技術		細矢 憲	名誉教授	和紙の底力
196	18 自然科学・科学技術		細矢 憲	名誉教授	粒子径均一微粒子を創る
197	18 自然科学・科学技術	農	増村 威宏	教授	植物バイオテクノロジーによる有用物質生産技術
198	18 自然科学・科学技術		松谷 茂	客員教授	植物の不思議と謎～「生き抜く戦略」から花を見る～
199	18 自然科学・科学技術		松谷 茂	客員教授	樹木の生き抜く戦略～フェノロジーから読み解くと～
200	18 自然科学・科学技術		松谷 茂	客員教授	共進化～ダーウィンのランと彼が予言したスズメガ～
201	18 自然科学・科学技術		松谷 茂	客員教授	『植物園学』のススメ
202	18 自然科学・科学技術	環	宮藤 久士	教授	木材の上手な使い方あれこれ
203	18 自然科学・科学技術	生	安田 啓介	准教授	ナノテクノロジーを支える薄膜分析技術
204	18 自然科学・科学技術	生	リトウルト 正美	准教授	シミュレーションで見る生体内反応
205	18 自然科学・科学技術	農	武田 征士	准教授	フリーウェアで画像解析：農作物形状の定量解析技術
206	18 自然科学・科学技術	農	森田 重人	准教授	新たな遺伝子改変技術—ゲノム編集—
207	18 自然科学・科学技術	農	亀井 康富	教授	アミノ酸の働き
208	18 自然科学・科学技術	農	亀井 康富	教授	ビタミンの働き
209	18 自然科学・科学技術	農	亀井 康富	教授	新しい遺伝学：エピジェネティクス
210	18 自然科学・科学技術	農	亀井 康富	教授	赤筋(マグロの筋肉)と白筋(ヒラメの筋肉)の違い
211	18 自然科学・科学技術	文	諫早 直人	准教授	在来とはなにか
212	18 自然科学・科学技術	環	石川 敦雄	准教授	なぜか話が弾む場所—環境から心やふるまいへの潜在的な影響—
213	19 京の文化と暮らし	文	菱田 哲郎	教授	地下に眠る京の歴史
214	19 京の文化と暮らし	環	福井 亘	教授	京都の庭園
215	19 京の文化と暮らし	環	福井 亘	教授	京都の坪庭
216	19 京の文化と暮らし	文	藤原 英城	教授	京の出版文化(江戸時代)
217	19 京の文化と暮らし	文	藤原 英城	教授	江戸時代の出版文化と和食
218	19 京の文化と暮らし	文	藤原 英城	教授	江戸時代の出版文化と香
219	19 京の文化と暮らし	文	出口 菜摘	教授	『源氏物語』の英語翻訳
220	19 京の文化と暮らし	環	古田 裕三	教授	京都の“緑”の現状と未来
221	19 京の文化と暮らし		宗田 好史	名誉教授	京の町家とまちづくり
222	19 京の文化と暮らし	農	久保 中央	教授	DNAからみた作物の類縁関係・巨椋池の花蓮
223	19 京の文化と暮らし	文	諫早 直人	准教授	お雇い外国人W.ゴーランドと亀岡市鹿谷古墳
224	20 和食		母利 司朗	名誉教授	江戸時代の文学と食文化